

赤ちゃんの駅

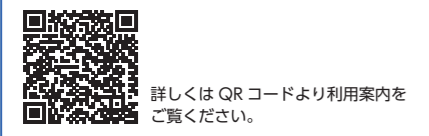
「赤ちゃんの駅」は授乳・おむつ替えスペースが提供可能な施設です。ご利用の際は各施設の職員にお声がけください。

施設名	利用可能時間
川越まつり会館	9:30～21:30
やまぶき会館	9:00～21:30
中央図書館	9:30～18:00
小江戸蔵里	10:00～21:00
クラッセ川越	9:30～21:30
川越市立博物館	9:00～17:00
川越市立美術館	9:00～17:00
子育て安心施設5階	14日(土) 10:00～20:30 15日(日) 10:00～16:30

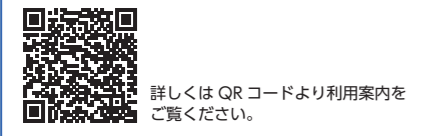
Free Wi-Fi 24時間

利用可能場所
川越駅東口ペDESTリアンデッキ
川越駅西口ペDESTリアンデッキ
本川越駅東口ロータリー付近

- 上記エリアでの利用方法
- [メールアドレスを登録して接続する場合]**
- Wi-Fiを有効にし、無線一覧を表示して、SSID「Kawagoe_Free_Wi-Fi」を選択する。
 - 利用規約を確認し、「メールアドレスでログイン」をタップ。
 - メールアドレスを入力し、仮登録をタップ。
 - 入力したアドレスに届いた仮登録メールを確認。
 - メールに記載されているURLをタップ。
 - インターネットへの接続完了。



- [SNSでログインして接続する場合]**
- Wi-Fiを有効にし、無線一覧を表示して、SSID「Kawagoe_Free_Wi-Fi」を選択する。
 - 利用規約を確認し、登録に使用するSNSでログイン。
 - 各SNS会社が運営するWebサイトにてログイン。
 - 入力したアドレスに届いた仮登録メールを確認。
 - インターネットへの接続完了。



川越駅観光案内所
本川越駅観光案内所
川越まつり会館
仲町観光案内所
旧山崎家別邸
元町休憩所
小江戸蔵里
川越氷川神社

- 上記エリアでの利用方法
- Wi-Fiを有効にし、無線一覧を表示して、SSID「Kawagoe-Free-Wi-Fi-Lite」を選択する。
 - ブラウザを起動し、パスワード画面で「Ka2017G」のパスワードを入力する。
 - インターネットへの接続完了。

常設・臨時休憩所

施設名	利用可能時間
常設 元町休憩所	9:30～21:30
設 旧山崎家別邸管理棟	9:30～21:30
臨時 屋台村 (丸広百貨店東側駐車場)	10:00～22:00
臨時 屋台村 (エムエス観光バス駐車場)	10:00～22:00
川越商工会議所付近 大栄パーク駐車場	10:00～22:00

常設・臨時案内所

施設名	利用可能時間
常設 川越駅観光案内所	9:00～21:00
常設 本川越駅観光案内所	9:00～21:00
常設 仲町観光案内所	10:00～21:00
臨時 連雀町案内本部 (タイムズ連雀町駐車場)	10:00～22:00
臨時 本川越駅臨時案内所 (東口バスロータリーそば)	10:00～21:00
臨時 川越駅臨時案内所 (東西自由通路内)	10:00～21:00
川越市駅臨時案内所 (改札前)	10:00～21:00

常設・仮設トイレ

施設名	利用可能時間
市役所北側駐車場	8:00～22:00
市役所南側駐車場	24時間
川越まつり会館駐車場	24時間
川越まつり会館内1階トイレ	9:30～21:30
元町休憩所	9:30～21:30
タイムズ川越幸町第2駐車場	24時間
連雀町交差点公共トイレ	24時間
松江町交差点ポケットパーク	24時間
蓮馨寺境内	24時間
本川越駅西口	24時間
旧山崎家別邸管理棟	9:30～21:30
中央図書館	9:30～18:00
クラッセ川越	9:30～21:30
鍛冶町広場	10:00～22:00
川越商工会議所駐車場	10:00～22:00
熊野神社	10:00～22:00
タイムズ川越連雀町第2駐車場	10:00～22:00
仮設 西武バス折り返し場	10:00～22:00
設 小江戸蔵里	10:00～22:00
クレアパーク	10:00～22:00
川越八幡宮	10:00～22:00
コメダ珈琲駐車場	10:00～22:00
丸広百貨店東側駐車場	10:00～22:00

川越まつりをもっと楽しむ

モバイルアプリ

川越まつりナビ




よりスムーズな「川越まつり」の楽しみ方をサポートします！

- 参加山車のリアルタイムな位置情報表示
- トイレや休憩場、臨時駐車場などの会場案内
- アプリ利用者の位置情報を基にした「ヒートマップ表示」機能

是非まつりのお供にアプリをダウンロードしてください。




利用料無料 データ通信料などは自己負担となります。
 ■提供元 / 株式会社タカインフォテックノ
 E-Mail : contact@taka-infotechno.co.jp

歴史

370年以上の伝統を誇る都市祭礼

「川越氷川祭の山車行事」として平成17年2月、国の重要無形民俗文化財に指定され、平成28年12月「ユネスコ無形文化遺産」に登録された川越まつり。慶安元年(1648)、当時の川越藩主である松平信綱が、氷川神社に獅子頭や神輿などの祭礼用具を寄進したことに始まります。それから3年後、神輿行列が初めて町内を渡御。その行列の後を、町人たちは供奉しました。これが、現在の川越まつりのルーツです。当時、新河岸川舟運などによって江戸との交流が深かった小江戸川越。祭りの形態は江戸の天下祭の影響を強く受け、絢爛豪華な山車が曳き廻されるようになります。江戸の祭りは神輿主体に変わりましたが、川越まつりはかつての江戸の天下祭の様子や風情を今に伝えています。

囃子

まつりに華を添える音色と舞

山車と並んで川越まつりに欠かせない囃子。文化・文政時代に江戸から伝わったもので、源流は葛西囃子です。流派は大きく分けて「王蔵流」「芝金杉流」「堤崎流」があります。笛1人、大太鼓1人、小太鼓2人、鉦1人で編成され、流派によって、リズムやメロディーに微妙な違いがあります。宵山では、提灯に明かりが灯り、幻想的に浮かび上がる山車の姿とともに、囃子の音色に耳を傾け、流派の特徴をじっくりと楽しむことができます。曲目は、屋台・鎌倉・ニンバなどがあり、これに合わせて天狐・おかめ・狸などの面を付けた踊りが披露されます。

曳っかわせ

迫力のクライマックス

川越まつり最大の見どころの一つ。山車が他の山車とすれ違う時、山車の正面を向け、町どうしの挨拶として曳っかわせ(囃子の儀礼打ち)を行います。交差点などでは複数の山車が集まり、舞台が回転して囃子の競演を行う様子が圧巻です。特に夜の曳っかわせは、曳き手が提灯を掲げ、囃子方への声援が飛び交い、まつりのムードは最高潮に達します。



宵山

14日 ⊕

● 18:00～19:00頃

山車に提灯が灯り、居囃子を披露。山車やお囃子をじっくり楽しむことができます。





とび 鷺のはしご乗り

14日 ⊕

● 18:20～18:40頃

鷺職人の妙技が披露され、技が決まる度に観客からは大きな拍手と歓声が上がります。今年も仲町交差点で披露します。



じんこうさい 神幸祭

15日 ⊕

● 10:15 川越氷川神社出御
● 11:45頃 川越氷川神社還御

氷川の神様が神輿に乗られて町を巡行することで、その御神徳をいただき、幸福と町の繁栄を祈請するという、現在の山車行事の原型となった伝統儀式です。



しやくしょまえだしじんこう 市役所前山車巡行

15日 ⊕

● 13:30～15:30頃

市役所前を山車が巡行します。一か所で山車を見ることができます。
※市役所前の山車揃いは行いません。

